

ベトナム社会主義共和国
ヴォー・ヴァン・トゥオン国家主席による
日本の国会での演説
(東京、2023年11月29日)

こんにちは
額賀福志郎衆議院議長閣下、
尾辻秀久参議院議長閣下、
日本国会議員の方々、

アジア最古の立法機関であり、日本の過去135年にわたる発展プロセスに資する多くの重要な立法決定が行われてこられた日本国会でこのように演説する栄誉を与えて頂き、誠にありがとうございます。これは正に、両国間の外交関係樹立50周年(1973年~2023年)という極めて意味深い時期に、ベトナム国民、そして私が代表を務めるベトナムハイレベル代表団に対する特別なお気持ちであると拝察しています。

ベトナムの国家と国民を代表し、私自身の気持ちを込めて、日本国会議員の皆様と国民の皆様にご挨拶を申し上げます。私とベトナムハイレベル代表団に対する敬意と誠意を込めたご歓迎に心から感謝いたします。

ご列席の皆様、

私は若い頃から越日青年交流プログラムで貴国を訪れる機会がありました。これらの訪問で日本の若者との出会い、日本人家族との生活は、もてなしとフレンドリーな日本人の良い思い出と印象を私に残してくれました。日本の国は桜のように美しく、日本人の魂は俳句のように平和で奥深く、日本人の精神は武士のようにたくましく気高く、日本人の意志は富士山のように堅実で強固です。

今般の日本訪問の今日に至るまで、私は新しい立場に就いても、30年近く前に日本を訪れたときの良い思い出を今でも覚えています。同時に、私たちは日いずる国である日本が豊か

で力強く発展し、国際舞台での地位がますます高くなっていることをより深く感じています。日本は常に信頼できるパートナーであり親しい友人であり、ベトナムの国家建設と発展の道を常に支援し、地域と世界の平和、安定、繁栄に貢献してきました。

今日の有意義な場面で、我が両国の関係についていくつかの基本的な内容、両国民の将来へのビジョンとその関係の位置づけ、さらには地域と世界の平和、協力、発展について皆さんと共有したいと思います。

ご列席の皆様、

(1) 越日両民族のご縁について

我が両国と両国民には、1,000年以上前に遡る長期にわたる歴史的な関係があります。始まりは人的交流、その次は政治、外交、経済協力を広げていきました。研究史料によると、8世紀から、ベトナムの僧侶であるファット・トリエット（Phat Triet、仏哲）が大仏開眼供養（だいぶつかいげんくよう）に出席するために奈良県を訪れ、両国間に仏教と雅楽の交流の歴史が始まりました。16世紀までに、日本の朱印船が貿易やビジネスのためにベトナムに来て、日本建築が染み込んだ街や橋等が作られ、今でもホイアン町に保存されています。そして、ゴックホア姫と商人・荒木宗太郎のご縁であったり、愛国志士ファン・ボイ・チャウ氏と浅羽佐喜太郎医師の美しい友情であったり...

ベトナムと日本は同じ稲作文明を持ち、自然の厳しい試練や壊滅的な戦争を乗り越えなければなりません。そこから、我が両国民には立ち直る力、不屈の精神、勤勉さ、行動力、創造力、地域と家族の調和を大切にする価値観、忠誠心、感謝の心、祖先への尊敬、親孝行を持ち、真善美に向けて人格を磨こうとする性格ができました。

ファン・ボイ・チャウ志士はベトナムと日本について「同文、同種、同州」だと言っています。地理的には近いわけではありませんが、両国は文化、歴史、人々において多くの類似点とつながりを持っています。文化、歴史、人々の類似点、そし

て何千年にもわたってできた両国民間の強い交流の伝統は、両国民間の友情と相互理解を結びつける接着剤となってきました。私たちの両国の関係について、非常に一般的で簡潔かつ感情的に表現すると、「天定良縁」、すなわち天が定めた良い縁と言えるでしょう。

ご列席の皆様、

(2) ベトナムの過去、現在と未来について

我が国は、祖国を守り、国家の一体性を維持し、生命の権利、自由の権利、幸福追求の権利を獲得するために、長年の戦争を経験せざるを得ませんでした。ベトナム国民があらゆる困難を乗り越えて、国を築く、国を守るその力は、平和を愛する、親孝行、友好、他民族への尊重の心を持つ我が民族の大義と思いやりの精神です。

多くの変化を抱える世界において、ベトナムは、我が民族の伝統と理念、国際経験から一貫した対外方針を実施しています。それは独立、自立、平和、友好、協力と発展、国際関係の多角化・多様化を図り、包括的で広範な国際統合を主体的かつ積極的に実施し、ベトナムが国際社会において友人であり、信頼できるパートナーであり、積極的に責任あるメンバーであることです。その過程で、我々は、近隣諸国との関係が最優先事項とみなし、主要国及び包括的戦略的パートナーとの関係が戦略的重要性を有し、戦略的パートナー、包括的パートナー及びその他のパートナーとの関係が重要性を有し、伝統的パートナーとの関係も重視しています。それに加えて、私たちは「4つのノー」の防衛方針を実行しています。それは軍事同盟に参加しない、二国間関係に第三国の介入を求めない、外国の軍事基地を置いたり領土利用による他国への対抗をさせない、国際関係における武力行使、武力による威嚇をしない。

かつてはベトナムといえば、戦争と貧しい国としか知られていませんでしたが、40年間近いドイモイを経て、今日のベトナムは平和、友好、協力と発展の国となっています。ベトナムはGDPで世界35位、アジアで5位、FDIの誘致と貿易交流で世界20位に位置しており、16の二国間と多国間の自由貿易協定(FTA)に参加しています。国連基準による貧困率は50%以

上（1986年）から4.3%（2022年）まで減少しています。政治的安定、国防・安全保障が強化されています。制度の改革、インフラ整備、人材育成が推進されています。司法改革、法執行の有効性と効率の向上、汚職撲滅には多くの重要な成果を上げてきました。ベトナムは現在、30か国との戦略的パートナーシップ、または包括的パートナーシップを含む193か国と外交関係を結んで、70の地域および世界的組織のメンバーになっています。

2030年までにベトナムが近代的な産業と高中所得を備えた先進国になって、2045年までに先進国、高所得国になるという目標を達成するために努力しています。その目標を現実にするために、私たちは国民の役割を重視し、将来の政策と計画の中心はすべての人権、国民の権利としています。同時に、私たちは国の発展プロセスを妨げている困難と限界を克服するためにさらに努力しなければなりません。

ベトナムは、日本が経済大国となり、地域と世界において重要な国際的役割と地位を獲得するのに寄与した社会経済改革と開発政策を賞賛しています。日出ずる国である日本の成果は、ベトナムにとって大きな励まし、有益な経験、そして大きな原動力となっています。

ご列席の皆様、

(3) 50年間の道を辿った越日関係を振り返る。

過去50年間にわたり、ベトナムと日本は両国民間に強固な関係を構築するために共に着実な歩みを進めてきました。両国は1973年に国交を樹立して以来、2002年の「長期安定、相互信頼」パートナーから2009年の「アジアにおける平和と繁栄のための越日戦略的パートナーシップ」、その後2014年に「アジアにおける平和と繁栄のための越日広範な戦略的パートナーシップ」に格上げしました。今日に至るまで、両国間の政治、経済、文化、人的交流における協力は間断なく拡大し、二国間関係の枠組みと内容を新たな高みに引き上げ、包括的な協力の強力な推進に貢献しています。

日本はベトナムの最重要な経済パートナーであり、労働協力では第2位、投資と観光では第3位、貿易では第4位となっています。国防・安全保障の協力は、実質的に深化してますます発展しています。現在、在日ベトナム人は52万人で、在ベトナム日本人は約2万2千人です。地方間で約100ペアが友好協力関係を結んでいます。これはベトナムと日本の関係を強化するための重要な架け橋です。

私たちはベトナムの社会経済発展に日本のODA資金を有効に活用してきました。ベトナムが最も困難な時期に、日本は国交正常化を果たした最初の先進国の一つであり、ベトナムへのODA再開を決定したことを忘れません。そして、現在に至るまで、日本のODAはベトナムの発展において非常に重要な役割を果たしています。

さらに、何世代にもわたって苦勞して培ってきた両国指導者の深い関係は、越日関係において貴重な財産となっています。日本の国会でも国会議員の3分の1が日越友好議員連盟のメンバーです。その方々は両国関係における重要な架け橋です。幸運なことに、私はさまざまな立場で多くの方々と出会い、つながりを持つことができました。特に、2020年には日越友好議員連盟会長二階俊博先生が率いる1,000人規模の代表団がベトナムを訪問したことは、我が両国の外交史においても珍しい出来事でした。

過去50年間にわたる越日関係の成果は、両国民が将来に向けて自信を持って共に歩むための強固な基盤であると断言できるでしょう。

ご列席の皆様、

(4) ベトナムと日本の関係の将来について

ベトナムと日本には、お互いに補完し合う多くの利点と戦略的利益があります。我々は文化や人々に深い共通点を持っています。我々は現実的かつ効果的な経済、貿易、投資の発展成果を生み出してきました。我々は強い政治的決意と平和、安定、豊かで幸せな生活に対する両国国民の共通の願望を持っています。

二日前に、私は岸田総理と両国間の関係をアジアと世界における平和と繁栄のための包括的戦略的パートナーシップに格上げする共同声明を発表しました。これは重要なイベントで、越日関係が実質的、包括的、効果的に発展し、緊密に結びつき、双方の利益を満たし、地域と世界の平和と安定に貢献する新たな章を開きます。

新しい関係枠組みにより、我々は協力の空間を高め、拡大することができます。それは二国間関係だけでなく、地域的および地球規模の問題にまで、伝統的な分野だけでなく、気候変動対策、グリーンエネルギー、DX、グリーン FDI、グリーンファイナンス、新世代 ODA といった新しい分野への対応にまで広がります。全ては「ベトナムと日本：手と手をとって未来へ世界へ」の精神に従います。

私たちが達成した誇り高い成果に基づいて、多くの機会と課題のある未来に目を向け、新しい考え方、新しい方向性、新しいやり方を備えた新しい関係の枠組みを展開する必要があります。私の意見では、次の**6つの強化**があります。

一つ目は、政治的信頼をさらに**強化**し、ハイレベルを含むあらゆるレベルの相互往来を実施し、両国の党、国家、政府、国会、国会議員のチャンネルでの交流などあらゆる分野で二国間関係の強固な基盤を築くことです。

二つ目は、経済協力を中心的な柱として位置づけ、ベトナムと日本の2つの経済間の連結を**強化**することです。ベトナムの工業化・近代化の成功への日本の支援を期待しています。そして、ベトナムが日本企業にとって魅力的な目的地となり、サプライチェーンと生産チェーンの多様化に貢献し、日本の発展に重要な人材を提供することを約束します。

三つ目は、次の10年に向けた「日越防衛協力に関する共同ビジョン」声明に基づき、防衛・安全保障に関する協力を**強化**することです。その中で、海洋安全保障、情報共有、国連による平和維持の分野での協力を重点を置きます。非伝統的な安全保障上の課題に対応するための協力を拡大します。

四つ目は、地域協力、教育訓練、文化、観光、労働力、人的交流をさらに**強化**することです。両国の国民が互いの社会生

活により深く溶け込める環境を作り出します。これらは両国民間の理解と信頼を促進する上で極めて重要な要素です。

五つ目は、新しい分野での協力を**強化すること**です。日本がクリーンな再生可能エネルギーと気候変動への適応の分野でベトナムの戦略的投資家・パートナーになることを期待しています。そしてアジア・エネルギー移行イニシアティブ（AETI）及びアジア・ゼロ・エミッション・コミュニティ（AZEC）イニシアチブに基づく具体的な協力プロジェクトについては日本からのご協力を頂きたいと思えます。

六つ目は、**多国間および地域フォーラムでの協力と連携を強化すること**です。ベトナムと日本の将来は、地域および世界の平和、安定、発展と結びついています。地域や世界で多くの紛争や局地戦争が起きていることを背景に、私たちは平和の神聖な価値をさらに認識します。両国には、国際法と国連憲章に従って、対話を促進し、紛争と戦争を防止し、平和的手段で紛争を解決するために国際社会と協力する責任があります。

その精神の下、アジア太平洋とインド洋を初め、世界における平和で安定した環境の維持において、日本がより重要かつ積極的な役割を果たすことを支持します。我々は、両国が、ASEAN が中心的な役割を果たし、ASEAN 主導のメカニズムの有効性を促進し、多国間主義を強化し、国連憲章及び国際法の遵守を促進し、持続可能で包摂的な地域構造の構築に共に貢献すると信じています。同時に、科学技術とイノベーションの開発成果を効果的に活用し、持続可能でグリーンで包摂的な開発を目指します。

我々は真の意味で「誠実な友、信頼できるパートナー、戦略的協力、持続可能な未来」を実現する両国関係を構築していく決意を一緒に掲げていこうではありませんか。

皆様、

(5) 両国は多くの歴史的激変を経験しましたが、粘り強く共に浮き沈みを乗り越え、困難な時期を共有し、ますます親密になり、緊密になり、両民族のより良い未来に向けて努力してきました。

ホーチミン国家主席は「人民にとって有益なことは何であれ、全力を尽くしてやらなければならない」と述べました。明治天皇は「國民のうへやすかれとおもふのみ 我が世にたえぬ思なりけり」という言葉を残しました。したがって、二国間関係を包括的戦略的パートナーシップに格上げすることは、2億人以上の我が両国民の願いを満たし、現実的かつ具体的な利益をもたらすことです。

この機会に、長年にわたりベトナムに常にご高配を賜り、ご支援をくださった日本の国会と日本国民に心から感謝を申し上げます。日本の国会が、強い国家の基礎の上に、越日関係のますます豊かで持続可能な発展に貢献し続けることを期待します。

ベトナムは、天皇皇后両陛下の情熱的なご支持、国会の重要な決定、日本政府と岸田総理の運営により日本国民が引き続き、アジアと世界の大国にふさわしい多大な成功を収めることを深く信じています。

日本国民と日本国のご繁栄とご幸福を祈ります。

ベトナムと日本、そして両国の国会間友好協力関係が、両国民の利益、地域と世界の平和、安定、繁栄のために力強く発展することを祈ります。

ご列席の皆様のご健勝、ご多幸とご成功を祈ります。

どうもありがとうございます。

ありがとうございました。/。